

心を込めて実践する

モーニングセミナー

今日一日、朗らかに
安らかに、喜んで
進んで働きます。

<制作・著作>
新居浜別子倫理法人会
TEL 0897-65-1644
FAX 0897-65-1644
beturin@mx82.tiki.ne.jp

冷めた料理

家族の風景から見えて来るもの



役員朝礼の様子



「夢かぎりなく」斉唱



万人幸福の葉輪説



丸山幸男会長挨拶
新入会員オリエンテーション報告



村尾志満子会員スピーチ
クリスマスチャリティコンサート案内

もし、あなたのパートナーや周囲の人たちが、一人で解決出来ない悩みを抱えて苦しんでいるのなら、一緒に克服するお手伝いを、さり気なくしてあげましょう。

一人で解決出来ない事

一人ではなかなか乗り越えることが難しい問題でも、誰かがそっと手助けすること、パートナーや周囲の人たちと楽しく一緒に乗り越えられれば、高めていくことも、長けていくことも、実に楽しいものです。是非、手助けし復た復た新しい力があふれるように、あなたの優しい気持ち、陰に隠れていても、きっと相手にも伝わり、お互いに高めあうことが、実に楽しいです。

後始末と繁栄

井上茂勝講師
「出迎え七歩、見送り七歩」
と繁盛店について説明する



数年間、不況で私の勤める会社が立ち行かなくなりました。リストラされました。直ぐ再就職出来たと思いましたが、なかなか見つからず親戚が支配人をしていないファミリーレストランで三ヶ月ほどアルバイトすることになったのです。その時、多くの家族連れを見て、子どもたちの世話というものは、どの家族連れも母親がするものだと思ってきました。暖かい食事が運ばれても、嫁さんは先ず子どもたちに食べさせ、暖かかった皿はどんどん冷めて行きます。逆に旦那は、子どもたちが何をしようか、嫁さんの食事が冷めようが、一向にお構いなしに自分の分を平らげます。旦那が食べ終わると、子どもたちの世話をする人もいれず、そのまま新聞等を読み出す人もいて、暖かい食事を口にする嫁さんは、稀なことになっています。多分、家でもこうなんだろうな。もし、私に子どもが生まれて、外食する時は、私が面倒みてやろう。嫁さんに暖かい食事を食べさせてやろう。そう心の中で思っていました。

平成二十一年十二月九日(水)午前六時から、第二十三回モーニングセミナーが開催され、法人局普及事業部長、井上茂勝氏を講師にお迎えし、「後始末と繁栄」と題して、ご講演頂きました。私は六人兄弟の末っ子として育ち、両親が倫理の教えを積極的に家庭に持ち込もうとした時、一番反発し、大嫌いでしたが、理論と行動が一致する素晴らしい経験を、いつの間にか、兄弟家族の中で一番熱心に勉強して来ました。私には六人兄弟の末っ子として育ち、両親が倫理の教えを積極的に家庭に持ち込もうとした時、一番反発し、大嫌いでしたが、理論と行動が一致する素晴らしい経験を、いつの間にか、兄弟家族の中で一番熱心に勉強して来ました。私には六人兄弟の末っ子として育ち、両親が倫理の教えを積極的に家庭に持ち込もうとした時、一番反発し、大嫌いでしたが、理論と行動が一致する素晴らしい経験を、いつの間にか、兄弟家族の中で一番熱心に勉強して来ました。

反対のように見えても

一歩踏み出すことの大切さ

「黒色の反対は何でしょうか？」との質問に対して、あなたはどのお答えになるでしょうか。「そんなの白色に決まっている、ですか。」しかし、こう答える人もいます。「無色」
「無色」
「それは、「愛の反対って何でしょうか？」という質問なら、「憎しみ、ですか。」しかし、こう答える人もいます。「無関心」
「無関心」
「黒色の反対は何でしょうか？」との質問に対して、あなたはどのお答えになるでしょうか。「そんなの白色に決まっている、ですか。」しかし、こう答える人もいます。「無関心」
「無関心」
「黒色の反対は何でしょうか？」との質問に対して、あなたはどのお答えになるでしょうか。「そんなの白色に決まっている、ですか。」しかし、こう答える人もいます。「無関心」
「無関心」

苦しい時は

今年八十四歳になる父親と話をしていると、その際、父がこのようなことを言いました。「苦しい時は、腐っちゃいけない。苦しいことには意味があるから、その苦しさに感謝しなさい。感謝するときは、心からありがとうって思うんだよ。」と。悩んでいた私は、少し気が楽になりました。